



八 剣 山 通 信



第80号

八 剣 山 発 見 隊
2008年10月5日 発行

10月4日(土)「りんごの葉の摘み取り体験」を実施しました。

【行事の概要】

昨年の12月からはじまった雪の中での木のせん定作業、雪が溶けた頃から数回に分けて木の根本に行った肥料まきや病気や害虫を防ぐためエコ・ファーマーの基準以内での消毒作業が行われました。

5月の中ごろに果樹園を淡いピンク色の染めたりんごの花が咲き、6月上旬からはたくさん実った中から、9割がたを摘み取ってしまうすぐり作業が行われました。

そして今、果樹園は握りこぶしよりも、ひとまわり大きいほどに成長し、真っ赤や緑色のりんごの実が、木の枝が折れそうなほど、たわわに実っています。

りんごの種類によっては、「つがる」や「さんさ」など熟すのが早い種類が真っ赤になっておいしく熟し、すでに収穫がはじまっており、ぶどうやブルーベリーに訪れた皆さんが、それを購入していきます。

しかし、収穫期が遅い種類のフジやハクナインなどは、これから弱くなる秋の太陽の光に当たって赤く熟していき、11月ごろに収穫の季節を迎えます。

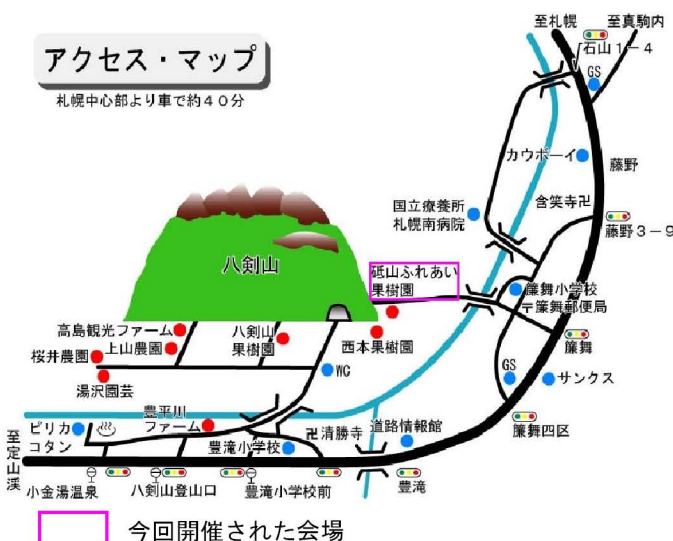
今回の行事では収穫期の遅いりんごのうち、ハクナインの葉の摘み取り作業を行います。

この作業は、りんごの実に太陽の光が十分当たることで、表面が赤くなるよう、りんごの実の周りがある葉を摘み取ります。また、りんごの実を回して太陽の光に十分当たるようにします。簡単な作業ですが、かなり手間の掛かる作業です。

作業の休憩時には、収穫がはじまっているりんごの試食が行えるものと思われます。

・主 催 : 八剣山発見隊

【今回の行事開催場所】



【行事の感想】

昨夜来の雨も未明には上がり、澄み切ったさわやかな秋の青空が広がっており、八剣山の木々も赤や黄色、黄緑色に木の葉を染めています。

足もとの草は雨に濡れていましたが、りんごの木の葉は風があるためかほとんど乾いており、葉の摘み取り作業で濡れることはありませんでした。

りんご園まで移動し、葉の摘み取り作業の注意点について説明を受けてから作業を行いました。葉を摘み取ると、葉に隠れていた実の部分は、青々としていました。

木の下には草が生えており、風で落ちたりんごが隠れていたり、作業中に誤ってりんごを落としたりしましたが、そのりんごは参加した女の子たちが、競走しながらひろい集めていました。

今回の作業には15人が参加しましたが、その中には前日に札幌市内で開催された教育ファーム推進事業の農業者交流会に東京から参加していた(財)農山漁村文化協会の皆さんもおり、参加者といっしょになって、葉の摘み取り作業を体験していました。



【葉の摘み取り作業を行う参加者】

【今後の行事予定】

- ・10月5日 定山溪温泉 ぐるーりエコ収穫祭(応援企画)
- ・11月8・9日 飯寿司づくり講習会 2008

発行 : 八剣山発見隊 (事務局長 瀬戸 修一)

061-2275 札幌市南区砥山84番地
TEL&FAX 011-596-2694
E-mail setsyujp@ybb.ne.jp
http://www.hakkenzan.com/

りんごの葉の摘み取り体験



【 葉におおわれたりんごの実 】



【 葉の摘み取り作業の説明 】



【 作業で顔を出しはじめたりんご 】



【 小さい子どもが参加しての作業 】



【 作業風景と紅葉する八剣山 】



【 葉を摘み取ったりんごの木 】

